平成26年度決算を認定

文教の4分科会を設置

福祉経済、

建設水道、

別会計、

介護保険特別会計につ

後期高齢者医療特 採決を行いました。 分科会での審査結

いて討論があ

り、

西三河滞納整

果を踏まえ、

熱水費節約の取り組 録者数と活動内容、

委員会では、

審査が行われました。

経料の

削減効果、

まちづくり

日の決算審査特別

コーディネーター登録制度の登

市庁舎の光

監査委員出席のもと、

ました。

分科会では

性職員の研修機会の増加策、

防

「灯LED化による電気料及び

ましたが、

賛成多数により、

理由

中学校大規模改造事業の実施

市民休暇村の利用促進策

(小学校)

0)

実績と今後の

給食費などの諸収入

分担金・負担金など

80億8,700万円

13.8% (9.6%減)

22億4,500万円

3.8% (1.9%增)

国・県からの

108億7.100万円 18.5% (8.0%增)

支出金など

東吉野村文化 歴史博物館建

が運営すべきであること 一げがされた保 代表監査委員による意見陳述

> 設スケジュール、 実績とその対応、 ■文教分科会 子ども相談センター

へ の

相談

入

〈国・県からの支出金などの内訳〉国庫支出金、県支出金、地

交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金

5 9 4

8%で、

理想とされる200%以

手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金

己資本によりどの程度まかなわれているか

をみる固定比 上であり、

の3つ

望ましいとされる100

健全経営

今後も企業経営としての効率的な事業運営に努め、

い水が将来にわ

たり

供給されることを望むものであ

安心で安全な

方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割 交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例

〈分担金、負担金などの内訳〉分担金及び負担金、使用料及び

準にある。また、短期債務に対する支払い:態の安全性を示す自己資本構成比率は89.

9%で引き続き良好な水

構成比率のうち

財務状

能力を示す流動比率は、

固定資産が自

貸借対照表から主要な経営指標をみると

力されたい。

着実に実現していくために、引き続なる推進が望まれるところである。

引き続き、

ょ

効率的な財務運営に努

事業運

念される中、

施設の老朽化が進んでいることや、 578万6千円となった。しかし、

ライフラインを確保するため

に基幹管路の

耐震化の の発生が

れらを

企業活動によって獲得した利益

平成26年度の純利益は2億8,

947万

の蓄積な

事

業開始から

50年余が経過

トラフ地

水道事業会計=

586億2,200万円

果、

JR逢妻駅舎バ

普及率と水洗化率の状況、 ・化とトイレ整備、下水道 IJ Ź フ

> 市民税など 374億1,900万円

63.8% (7.1%增)

因と今後の取り組み シス館刈谷の来場者数増加 |建設水道分科会 雨量観測システム新設とそ の要 0)

刈谷生きが オア い楽 般会計の内訳

ム整備促

めて丸投げする姿勢がみられる

あおば保育園とおがきえ

者制度ではな

理機構に徴収の猶予の

審査を含

農センターでの研修成果、 進事業の 福祉経済分科会 障害者グループホー 、概要、

(前決算年度対比) 商工費など 18億1,700万円 議会費 15億2,500万円 4億1,700万円 2.9% (10.5%増) 3.5% (6.1%増) 0.8% (2.8%増) 公債費 35億4,800万円 6.8% (2.5%減) 民生費 175億2,200万円 衛生費/ 33.5% (17.5%增) 49億3/800万円 9.5%/(3.6%增) 歳 522億3,000万円 総務費 63億700万円 12.1%(25.3%減) 土木費 88億2,700万円 73億2,900万円

〈商工費などの内訳〉 ・商工費、農林水産業費、労働費、災害復旧費、諸支 それぞれの数字は四捨五入してそろえたため、総額や

財政力指数

14.0% (0.9%增)

指数 刈谷市

1.40

1.10

1.00

0.90

21 22 23 24 25

割合に一致していない場合があります。

を中心に、悪質を関している。 一般会計で歳入が歳出を64億円上回る 審査のあらまし 決算審査特別委員会 要い利識平 要約して掲載します。いては、本会議で報告された利用に関する条例の制定につ識別するための番号の利用等平成26年度決算の認定と刈谷

算審査特別委員会を設 く全議員で構成する決 さらに、 (黒川智明議員)を除 員選出 本会議での説明後、 しました。 の監査委員 企画総:

■企画総務分科会 (分科会での主な質疑項目) 認定及び可決しました。 そのほかの決算議案につい 反対意見はなく原案のとお

外部機関派遣研修の実績と女

おり認定することに決定しまし ついてなどです。等に関する法律に基づく、谷市行政手続における特 た各委員会の委員長報告 から反対との意見があり 起立採決しました結 原案のと 各会計別の決算額

会計名	歳 入 (前決算年度対比)	歳 出 (前決算年度対比)	形式収支 (歳入歳出差引額)
一般会計	586億2,200万円 (+4.1%)	522億3,000万円 (+3.0%)	63億9,200万円
特別会計合計 額	269億7,000万円 (+4.3%)	240億4,500万円 (+2.6%)	29億2,500万円
水道事業 会 計	29億900万円 (+11.6%)	25億7,000万円 (+3.1%)	3億3,900万円
各会計の 合 計 額	885億100万円 (+4.4%)	788億4,500万円 (+2.9%)	

特別会計内訳	歳 入	歳出
区画整理事業合計	4億8,900万円	3億5,300万円
下 水 道 事 業	57億4,500万円	45億4,900万円
国民健康保険	126億9,000万円	112億8,800万円
後期高齢者医療	13億9,400万円	13億9,200万円
介 護 保 険	66億5,200万円	64億6,400万円

来都市像である 多くの先人の努力のたまものである。その 本年で市制施行65周年を迎える

※財政力指数…自治体の財政の強弱を測る方法 "1"を超えるほど財政が健全である となって 下し、72元 れる水準 にお i,

0.96

こ の 3 9ポ 1. つの指標は、

収支比率は2ポイント低 財政構造の弾力性を 費比 政 運営上

05ポイント上昇

率引き上げの先送りへの影響や、 算化・実施にあたっては、事業の必要性を 策のための子育て支援の充実が望まれると いる。市民の安心・安全に関する先送りで 進むと推測されるなど、 税収入は回復基調にあるが、 ある自動車関連産業の業績が維持されてお た。今後の財政状況について、 的な事業遂行に努め、今後も健全財政を !経費は今後間違 ラフ地震の被害想定に対応する防災への 減少社会を見据えた定住人口獲得に向け このように歳入の見通しがなお不透明な 平成26年度の決算状況は財政指標面 本市は、 一般会計・特別会計

「人が輝く安心快適な産業 いなく増加することが見 本市がより一層 財政力指導 財政状 況を財政指標でみると、 完展することを期待する。 文化都市」 さない事業や社会保障関 現在の 績を讃えるとともに将 分に検討した上で、 持していただきたい れるため、 みは急務となっ 本市の発展は、 の実現に向け 事業の

今後の歳入の見込 平成27年10月 歳入にお 法人実効 から みを楽観視することはで に予定されて 本市の根幹をなす市 本市の基幹産業で れいては、 いては、 いた消費税 りがさらに

の意見

(3)平成27年11月1日 かりや市議会だより 第132号

平成26年度に取り組んだ主な事業

都市環境分野・・・

- 都市と自然が織りなす住みよいまちづくり ◆野田新町駅南口に駐輪場を整備したことにより、
- 駅利用者の利便性が向上 ◆市民とのワークショップ方式により公園整備の 基本計画を作成(野田新町公園)
- ◆芝桜の開花時期にミササガパークフェスタを開 催し、ミササガパークの魅力を発信



ミササガパークフェスタに10,200人が来園

産業振興分野・・・ 人と技術で賑わいを創り笑顔で働き続けられるまちづくり

- ◆見本市等に出展する中小企業者に対して出展費 用の一部を補助し、市場開拓や販路拡大を支援
- ◆技能五輪・アビリンピック全国大会の開催市と して、全国から集まった高校生や青年技術者に 「ものづくりのまち刈谷」を発信



教育文化分野・・・

◆ウェーブスタジアム刈谷の電光掲示盤をフルカ ラーLED方式に更新

生きる力を育み生きる喜びを実感できるまちづくり



全国聾学校陸上競技大会等での選手紹介等に活用へ

- ◆プラネタリウム投影機器を更新するとともに、
- 中央児童館を科学体験館としてリニューアル ◆小垣江東小学校に肢体不自由に特化した特別支
- 援学校を併設するための基本設計を実施 ◆刈谷南中学校、依佐美中学校の大規模改修工事
- を実施し、生徒の教育環境を改善 ◆市内全中学校の代表生徒が被災地(宮城県石巻 市)を訪問し、ボランティア活動や交流活動を
- ◆刈谷の歴史資料や文化財を適切に保存・管理す る歴史博物館を建設するため、基本設計を実施

実施

◆刈谷偉人伝6作目となる「徳川家康の生母・於 大」等を作成し、市内外に本市の歴史文化を発 信



ついて(認定第3号)

について (認定第2号)

福祉安全分野・・・

- 支えあいみんなが元気で安心して暮らせるまちづくり ◆子ども・子育て会議を開催し、子ども・子育て
- 支援事業計画を策定 ◆富士松南保育園の新園舎を建築し、子どもの保 育環境を改善



平成27年3月に開園した新園舎(富士松南保育園)

- ◆幼稚園全園の保育室(128部屋)に冷暖房設備 を整備するため、空調機器設置の設計を実施
- ◆迅速・円滑な避難行動に結び付けるため、電柱
- に避難所への誘導表示板を設置
- ◆防犯カメラ等を設置することにより、犯罪抑止 力を高め地域の安全を確保

計画推進分野・・・ 市民と行政の信頼と協働で築くまちづくり

- ◆「かつなりくん」ナンバープレートを交付して 刈谷をPR
- ▶一般旅券の申請受付及び交付業務を市役所で開 始したことで、市民の利便性が向上



技能五輪刈谷会場等に21,000人が来場 後期高齢者医療特別会計補正予算 (第1号) 国民の声に耳を傾けた安全保障関連法(案)の審議を国に 求める意見書提出に関する請願 介護保険特別会計補正予算(第1号)

【議員提出議案(4件】 刈谷市議会議場に国旗・市旗を掲揚することについての請願

・国の私学助成の増額と拡充に関する意見書 ・刈谷市議会会議規則の一部改正について

・愛知県の私学助成の増額と拡充に関する意見書 ・定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅

すべて可決

趣旨採択 採択

【平成27年度補正予算関係・5議案】

一般会計補正予算(第3号)

国民健康保険特別会計補正予算 (第1号) 下水道事業特別会計補正予算 (第1号) 水道事業会計決算認定について(認定第8号)

水道事業会計未処分利益剰余金の処分について 介護保険特別会計歳入歳出決算認定について(認定第7号) 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について(認定第6号) 国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について(認定第5号)

下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について(認定第4号)

刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定 刈谷野田北部土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定に 一般会計歳入歳出決算認定について(認定第1号)

すべて認定及び可決

【平成26年度決算関係・9議案】

【文教委員会関係・1議案】

指定管理者の指定について(刈谷市民休暇村)

指定管理者の指定について(洲原公園レクリエーション施設)

指定管理者の指定について(老人デイサービスセンターなのはな) 刈谷市地区計画の区域内における建築物制限条例の一部改正に すべて可決

【建設水道委員会関係・2議案】

【福祉経済委員会関係・1議案】 刈谷市手数料条例の一部改正について 条例の一部改正について

刈谷市個人情報保護条例の一部改正について 刈谷市職員の再任用に関する条例及び刈谷市職員退職手当支給 用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の制定

・教育委員会委員の選任について 刈谷市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利

平成26年度刈谷市一般会計継続費の精算について

議 決

すべて可決 同 了意 承